

# Tokyo Tobihino Rotary Club

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ 東京飛火野ロータリークラブ



会長 河野 和正



幹事 守重 昌之

## 会長テーマ

会員の一歩前進はクラブの一歩前進  
そして地域社会への社会奉仕の数歩前進へつなげる。



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 Weekly Report vol33-31

## 2021年4月20日(火) 第1531回 オンライン例会 卓話 於:飛火野RC事務所

### ■司会 幹事 守重昌之会員

### ■開会点鐘 会長 河野和正会員

### ■ロータリーソング「四つのテスト」「それでこそロータリー」今月の歌「花」

### ■ニコニコ報告 幹事 守重昌之会員

メッセージ後記

### ■出席報告 幹事 守重昌之会員

後記

### ■会長報告 会長 河野和正会員

1.先に地区から要請のあった米山記念奨学生2月理事会で断ったが、地区から引き受けクラブが辞退したので改めての要請があり、梅田地区幹事と協議し4月より受け入れことにした。会長判断で引き受けた件お詫び申し上げます。

2.市長選は大坪氏が3選を果たしました。

3.新型コロナウイルス若い方に感染者が増えています。日野でも16日現在939人退院者910人です。感染せぬよう気を付けましょう。

4.4月27日八王子東RC合同例会開会は5時からオンライン併用例会の予定です。

5.生沼会員所属の会の写真展4月22日~25日までレンガホールで開催されます。三つのならないよう鑑賞してください。

### ■幹事報告 幹事 守重昌之会員

1.東京山王RCから、昨年12月「在リトニア杉原記念館の存続支援」の要請に、クラブ・河野会長・馬場会員・渡邊会員が寄付をされたのでお礼が届いています。

2.八王子RC例会変更案内。

3.4月23日第24回新選組まつり実行委員会中止。

4.米山記念奨学生、中国人学生の金さん28歳、女子美大在学中。カウンセラー梅田会員にお願いした。

### ■卓話 「青春時代と私」 生沼通男会員

内容を整理し写真を取り込んだ資料を基に次のようにお話しいただきました。

私は昭和13年4月22日(1938)東京都南多摩郡日野町下田185番地(現在の日野市万願寺)に生まれました。私の家は農家でして養蚕もやっていました。養蚕では「たねや」をやっていたと聞いています。「たねや」というものがどんなことをやるのか、私はよく承知していませんが、私のひいじいさん(曾祖父)がカイコの新種を発見して養蚕の発展に貢献したと、日野市の古いことを書いた冊子に書かれています。父は町会議員を務め議長も経験しています。

母は日野の河野家から嫁いできました。現在の飛火野クラブの河野和正会長とは親が姉と弟でありますので、いとこにあたります。河野家の先

祖は武士で甲斐の武田につかえていました。武田勝頼が織田信長・徳川家康の連合軍に攻められ滅亡したおり、松姫(武田信玄の4女)で織田信長の嫡子信忠と小さい頃婚約していたが、武田信玄が大軍を率いて上洛しようとした時、武田軍が徳川家康を一方的に撃破したあの戦いで、信長は家康に援軍をおこったため破談となる)は八王子に逃れました。この時河野の先祖は一緒に隨行してこちらに土着したと聞いています。八王子に「松姫もなか」が売られていますが、もしかしたらこの時の関係者かも。私が小さいころには河野家の土蔵の中には『やり』が壁にかけてあり、他の武具もいくつか置いてありました。

私は昭和20年(1945)4月終戦の年に下田分校(1年~4年)に入学しました。戦争が激しくなってきたため、学校へ行くと黒板に宿題が書いてあってそれを書きとて帰宅しました。終戦の際には担任の女の先生が、日本は負けたと涙をポロポロ流しながら話してくれたのをよく覚えています。当時の日本の自動車は木炭で走っていましたので大きな音がしました。終戦後間もなく米軍のジープが音もなく学校にきたのでビックリしました。戦後しばらくは大変な食糧難が続き、学校に弁当を持ってこれない子もいました(当時は給食はありませんでした)。運動会の時に親が来れない子供がいると、近所のおばさんが誰々ちゃんとこっちにいらっしゃいと呼びかけて一緒に弁当を食べていました。当時の絆は強かったように思います。

戦後の国の最重要政策は復興と食糧増産でした。関連あるかわかりませんが、小学校の頃は農繁休暇がありまして、農業の繁忙期に家のお手伝いをすると学校は出席扱いになりました。我が家では私が最年少のため留守番役でした。私の家は農家のためか食べ物にそんなに困った記憶はありません。先日テレビを見ていたら、一升瓶にお米を入れ棒がささっているのを見かけました。これは棒をつついてお米を精米するのですが、小さい頃やられていましたので懐かしく思いました。これは小さい子供にとっては大変で、すぐ疲れたり、飽きたりするので、しっかり精米できないでやめてしまうと、それが自分に還ってきてマズーイ玄米のようなご飯を食べさせられ、これには閉口しました。

子供のころは草野球、ベース、ビー玉、ベーゴマ等でよく遊びました。5~6年は本校(日野小、今の日野1小)に通いました。約30分かかりました。学校の帰りに笹舟を作つて小川に浮かばせ、どれが早いか友達と競争しながら帰宅したのを懐かしく思い出します。6年生の時、野球のうまい人が選抜され、南多摩郡(現在町村合併して、八王子、町田、日野、多摩、稻城の各市)の野球大会に出場しました。私はセカンドで3番を打ちました。決勝まで進みましたが町田に敗れ準優勝になりました。この大会で始めてピッチャーマウンドが高い本格的な球場でプレイしました。

中学校（日野中、今の日野1中）には野球部がありましたが、その時のメンバーはだれも野球部に入部しませんでした。3年生の時、小学校のときに準優勝したメンバーが集められ、今度は都下（三多摩）の野球大会に出場しました。この時も私はセカンドで3番を打ちました。準決勝までいきましたが、また町田に敗れ3位に終わりました。当時町田に良いピッチャーがいてなかなか打てませんでした。

高校は中大高校に行きました。高校生になったころ知り合いに証券会社に勤めている人がいて、何度か「株」の話を聴きました。そのうち自分もやってみたいと思うようになりました、父親に株の売買をやってみたいので、資金を拠出してほしいと頼みました。父は当時のお金で5万円渡してくれました。当時大学卒業の初任給が1万円に届くか届かない時代でした。初めのころはうまくいって、最大20万円くらいになりました。当時高校生としては大金持ちになった感じでルンルン気分でした。私はもっと儲けてやろうと思って信用取引に手を出して大失敗しました。結局はスッテンテンになってしまいました。恐る恐るスッテンテンになっちゃった、と父に報告しました。私は怒られると思っていたのですが父は「そうか良い社会勉強したな」といつてお咎めはありませんでした。父は勉強家で毎晩読書する習慣があり、学生の私よりはるかに本を読んでいました。そんなこともあります父を尊敬していましたが、この一件でさらに尊敬が深まったと思います。

大学は中大経済学部に通いました。大学に入って間もなく友達と一緒にやったことのない、ハワイアン音楽をやりたいと思って、部室を訪ねましたが、部の先輩がお前ら下手は見ていろと言って、やらせてもらえないでした。それで入部するのはやめて、喫茶店にプロの実演をよく見に行きました。いちばんよく行ったのが新宿のラセースで、渋谷のプリンス、銀座のタクトにも行きました。当時バッキー白片とアロハハワイアンズ、大橋節夫とハニーアイランダース、山口銀次とルアナハワイアンズ等が出演していました。歌手ではエセル中田も時々出演していました。大橋節夫は作詞作曲歌手を一人でやる當時珍しい人でした。あとに続いたのがウクレレを弾く加山雄三ではないでしょうか。後年ハワイアン出身の日野てる子や和田弘とマヒナスターズがヒットしました。大学生の頃はアマチュアハワイアンバンドが演奏する中、学生同士のダンスパーティが盛んに行われていました。私も何回か参加しましたが、学生なのでダンスが下手なのはわかっていますが、ある時太った女性と踊ることになって、その子の動きが鈍くて、動かすのにヨイショヨイショという感じで、大汗をかいたのを覚えています。

大学1~2年の時は週に3回家庭教師（中学2~3年男子、高校受験合格まで）をしました。3~4年はお中元商戦とお歳暮商戦には新宿の伊勢丹にアルバイトに行きました。私は売り場に配属されたことは一度もなく、いつも人事課でした。仕事は朝みなさんより早く行って、アルバイトやマネキンさんの私物を預かり帰りには返却する役目でした。そのため残業がほかの人よりも多くなり、アルバイト料も多くなりました。人事課は昼間の仕事は与えられませんでした。仕事がないことがどんなにつらいことか、その時実感しました。12月25日過ぎになるとお客様からお歳暮がまだ届かない、という苦情が増え、その苦情係みたいなことをやることもありました。

学生時代でないと長期間の旅行はできないと思い、1週間～2週間程

度の旅行に何回か行きました。学生割引や周遊券を使って交通費を安くし、学生に人気の高い安い宿「ユースホステル」のある場所にはユースホステルに泊まって旅行を楽しみました。またはっきりとした日程を決めない、行き当たりばったりの旅行（北海道・四国）では、いろいろな場面に遭遇してこの二つの旅行は特に思い出が深いです。

就活する頃は景気が良くて、銀行よ・さようなら、証券界よ・こんにちは、ということがいわれていました。就活のため会社訪問すると紅茶が出されたり、中にはケーキが出てくる会社もありました。私は度胸試しのため当時の四大証券の一つの山一証券の入社試験を受験して、見事合格しましたが、もともと入る気がないためすぐに辞退しました。後年山一証券は倒産しましたので行かなくてよかったと思いました。先輩の一人に大会社の経理課に就職して、一日中出金伝票と入金伝票を切っているけれども、簿記のことはわからないという人がいました。私はそういう話を聞いて、大会社の一つの歯車でない、もう少し幅広い仕事がしたいと思いました。

叔父に紹介されて、前年に東京第二部に株式上場されたプラスチック製造会社を訪ね、創立社長にお会いして話をしているうちに、すっかりその社長に惚れ込み、「この会社に入りたいと言ったら入れてくれますか」と尋ねたら、勿論OKといわれて入社することになりました。入社試験はありませんでした。

会社は日曜にあって朝8時から夕方5時までが定時でした。計画・企画の仕事を与えられて、仕事が楽しくて毎日夜9時までは残業していました。毎月100時間以上、最高は206時間残業しました。20時間超はサービス残業でした。父親は毎日そんなに残業させる会社はあり得ないと笑って、信じてくれませんでしたが、さすがにそんなに資金が続くはずがないと思ってか、信じるようになりました。給料日には昼食と夕食のツケを払ってかなり減り、通勤途中に新宿と渋谷があるものですから、人の誘惑に弱い私はむしろ喜んでバーやキャバレーに飲みに行き、ボーナスを含めて給料はまったく残りませんでした。朝は6時前に家を出て帰りは11時過ぎでした。冬はまだ星が出ていました。母親は私より早く起きて朝食の支度をして、夜は私の帰りを待っていました。早く寝るように言うのですが、それが出来ない性格のようでした。疲れからか、母親の体調が少し悪くなり、このままだと早死にするかもしれない。早く会社を辞めろ、早く辞めろ、という家族の大合唱になりました。父から母親はたった一人しかいないけど、仕事はいくらでもある「よく考えろ」と言われて退社を決意しました。

#### ■謝辞 会長 河野和正会員

ありがとうございました。ご紹介いただいた土蔵の「槍」は、私が物心ついだころにはありませんでした。おそらく戦時中、供出したのだと思います。

#### ■閉会点鐘 会長 河野和正会員

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1531回	23	19	1	-	3	-
第1529回	23	21	1	0	1	-

ニコニコBOX 本日 15,000円 累計 640,605円  
本年度目標額1,200,000円 達成率53.3%

※今週のメーカー水野さん

※先々週のメーカーなし